

## 「腹腔鏡下腎部分切除術の臨床的検討 -後ろ向き観察研究」についてのご説明

### ● はじめに

小さな腎腫瘍に対しては、腎をまるごと取るのではなく、腎部分切除術により腫瘍だけ摘出してできるだけ正常な腎組織を残します。腫瘍を切除する場合には、出血を予防するために腎臓に行く動脈を一時的にしゃ断する必要がありますが、腎組織の機能を温存するためにはなるべく阻血時間を短くする必要があります。本検討では、腹腔鏡下腎部分切除術を受けられた方を対象に、体格や腫瘍の大きさ・位置などの臨床的特徴と阻血時間との関係を検討します。

### ● 研究対象について

札幌医科大学泌尿器科において2009年5月27日から2016年3月17日までに腹腔鏡下腎部分切除術を受けられた135名の方を対象にしています。

### ● 研究内容、費用について

カルテの情報のみを検討に使用しますので、患者さんに何の負担も生じません。

### ● 利用する情報

年齢、性別、身長、体重、画像所見（腫瘍の大きさや位置など）、手術所見（阻血時間など）、合併症の有無など

### ● 個人情報について

本研究では個人情報の漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取っています。本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際には、患者さんを特定できる情報は一切含まれません。

### ● 診療データを提供したくない場合の措置について

2009年5月27日から2016年3月17日までに本院で腹腔鏡下腎部分切除術を受けられた方のなかで、この研究に診療データを提供したくない方は、下記までご連絡下さい。

なお、あなたに関わる研究結果は破棄され、診療記録なども、それ以降は、研究目的に用いられることはありません。ただし、ご連絡をいただいた時点ですでに研究結果が論文などに公表されている場合や、研究データの解析が終了している場合には、解析結果などからあなたに関するデータを取り除くことができず、研究参加を取りやめることができなくなります。

### ● 研究期間

病院長承認日から2018年12月31日まで

### ● 医学上の貢献

研究成果により腹腔鏡下腎部分切除術の最適な適応症例が明らかになり、患者さんの治療と健康に貢献できます。

### ● 問い合わせ先

〒060-8543 北海道札幌市中央区南1条西16丁目

札幌医科大学附属病院泌尿器科

本院研究責任者 舩森 直哉

【平日 TEL(011)611-2111 内線 34720 (教室)

休日・時間外 TEL (011)611-2111 内線 34780 (4階南病棟)】